



2000 年ノーベル化学賞受賞
筑波大学名誉教授

白川英樹氏

演題

科学を学ぶ ～日本語と英語～

平成29年 10月18日(水)
10:30～12:00

弘前大学創立 50 周年記念会館 みちのくホール
先着 300 名 ※要申込 入場無料



撮影者：菅野 和彦

白川 英樹（しらかわ ひでき）

専門：高分子化学，物質科学

1936 年東京生まれ

東京工業大学工学博士

「導電性高分子の発見と開発」により，ノーベル化学賞を受賞

東京工業大学理工学部化学工学科卒業，同大学大学院理工学研究科博士課程修了，工学博士。
東京工業大学助手，米国ペンシルベニア大学博士研究員を経て，筑波大学助教授，同教授。
同大学院理工学研究科長，第三学群長を歴任し，2000 年には筑波大学名誉教授となる。

2000 年，「導電性高分子の発見と開発」に対して，ノーベル化学賞を受賞。その他，高分子学会賞（1983 年），高分子科学功績賞（2000 年），文化勲章（2000 年），他受賞多数。

主な著書に『合成金属－ポリアセチレンからグラファイトまで』（山辺時雄共編／化学増刊 87），『化学に魅せられて』（岩波書店），『私の歩んだ道－ノーベル化学賞の発想』（朝日新聞社）などがある。

